

—マティス、ピカソから日本近現代の巨匠まで—

画家たちの パレットと絵画展



奥谷博《パレット》
1995年 油彩・板 58×39cm

Hiroshi Okutani



アンリ・マティス《パレット》
1942年頃 油彩・紙 19.6×25.6cm
Henri Matisse



宮本三郎《パレット》
1943年頃 油彩・板 24×34cm © Mineko Miyamoto 2024 / JAA240017
Saburo Miyamoto



渡邊栄一《パレット》
2005年 油彩・コラージュ・板 34×24cm
Eiichi Watanabe

2024
11.30土→1.19日
2025

【開館時間】9:00～17:00(最終入館は16:30) 【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日(日)～2025年1月3日(金)

【観覧料】一般 900円(800円) 高校生 450円(400円) 中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金 ※大学・専門学生は一般料金です。 ※障がい者手帳をお持ちの方、およびその介助者1名の観覧料は半額となります。

主催:公益財団法人さかた文化財団 酒田市美術館 共催:酒田市 企画協力:公益財団法人日動美術財団 日動画廊

*パレット作品は全て笠間日動美術館蔵



画家たちの パレットと絵画展

マティス、ピカソから日本近現代の巨匠まで

「パレット」は絵具を溶き、混ぜ合わせる画材です。画家にとって使いこなされたパレットは、切っても切れないパートナーです。パレットにのせられた絵の具の量や色の配列は画家それぞれの個性や色彩感覚が表れ、画家たちの創作の秘密を私たちに伝えてくれます。

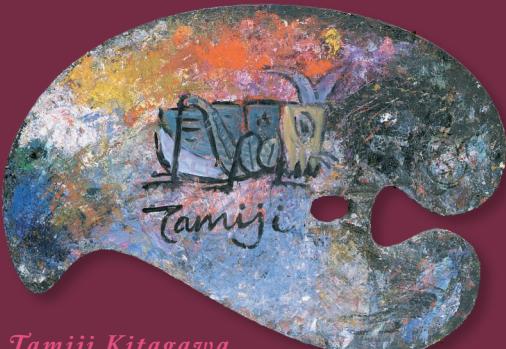
茨城県にある笠間日動美術館には、世界的にもめずらしい国内外の著名な画家たちが愛用した約350点のパレットが所蔵されています。

本展覧会ではピカソ、マティス、ダリといった海外作家から安井曾太郎、梅原龍三郎、宮本三郎といった日本近現代の巨匠たち、さらに森田茂、國領經郎、斎藤長三、渡辺おさむといった当館ゆかりの作家まで幅広い作家のパレットと絵画を紹介します。

今回出品するパレットの中には絵が描かれたユニークなものが多数含まれていますので、画家の遊び心にも触れながら、その筆遣い、息遣いを作品とともに楽しんでください。



渡邊榮一 《少年王國(アリス、君は誰なの?)》
2015年 油彩・紙 116.7×90.9cm 笠間日動美術館蔵 Eiichi Watanabe



Tamiji Kitagawa

北川民次《パレット》
1967年 油彩・板 47×64.5cm © Toshiko Kitagawa 2024 / JAA2400157



Tamako Kataoka

片岡球子《パレット》
1967年 油彩・板 37×56.5cm

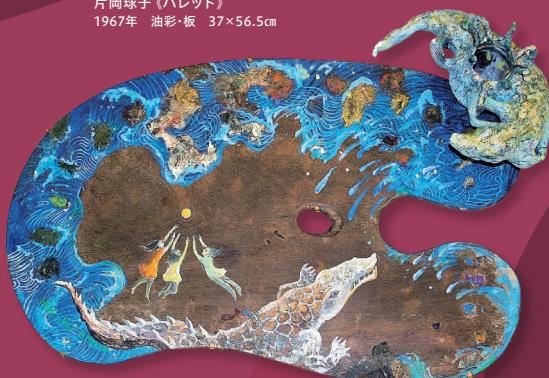


渡辺おさむ《スイーツ獅子頭 -blue cream-》
2022年 モデリングペースト・ミクストメディア 55×55×55cm 酒田市美術館蔵



Tsunero Kokuryo

國領經郎《パレット》
油彩・板 31.5×42cm



Akiko Endo

遠藤彰子《パレット》
2010年 油彩・板 41×64cm



渡辺おさむ《クリームパレット》
2022年 モデリングペースト・アクリル絵具・板 20.2×30.5cm

*パレット作品は全て笠間日動美術館蔵

Event 関連イベント

渡辺おさむさん(現代美術家)ワークショップ

「ケーキのツリーを作ろう」

本物そっくりに作られた“スイーツ”を使ってデコレーションをします。

日時: 12月1日(日) ①10:30～②14:00～ 場所: 市民ギャラリー

定員: 各回16名 対象: 小学4年生～大人まで (小学生は保護者1名同伴必須)

費用: 500円 申込: 11月9日(土) 9:00より美術館電話受付

※当日は汚れても良い服装でお越しください。



学芸員によるギャラリートーク

日時: 12月8日(日) 14:00～ 費用: 無料(但し、要年間券又は観覧券)



《アクセス》

JR東日本酒田駅／乗合バス20分・タクシー10分
庄内空港／タクシー20分 日本海東北自動車道酒田ICより6分
駐車場／無料駐車場有(120台収容)



〒998-0055 山形県酒田市飯森山3丁目17-95
TEL 0234-31-0095
URL <https://www.sakata-art-museum.jp/>

